



—淡路の情報いっぱい!生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ

10月

淡路から世界へ ~目指せ東京五輪~

VOL.173

もくじ

P1 村上 礼華さん P2 小田 裕太郎さん P3 坂口 葵さん P4 洲本高校漕艇部 P5 卓球バレー
P6 県民交流広場紹介・淡路文化会館・淡路消費生活センター・大阪湾海上交通センターからのお知らせ P7.8 イベント情報・編集だより

ビーチバレー

世界選手権 9位
アジアU21ビーチバレーボール選手権 準優勝

むらかみ れいか
村上 礼華 さん

あわじのアスリート M応援隊の我が家から100メートルほど離れたところに世界で活躍するアスリートがいる。ポケットあわじとして放っておくわけにはいかないと早速取材に行きました。

ビーチバレー「シリーズA」にも出場する村上礼華さん(19才)松山東雲女子大2年生(松山市)。三日間しかない夏休みの帰省中で、大学に帰るといふ日の朝、取材に応じてくれました。ビーチバレーの選手だけに小麦色に日焼けした174cmのすらりとした笑顔のかわいい女子大生。小学校1年生(南あわじ市立三原志知小)からバレーボールをはじめ、三原中学校、県立淡路三原高校を通じてバレー部に所属。セッターやアタッカーとして活躍しました。高校生の時はインドアの大会では県大会や近畿大会で上位成績を残しましたが、あわせて砂浜のコートで競う2人制のビーチバレーとも出会いました。二人で気象条件を考えながら、戦術に工夫を求めるビーチバレーはインドアのバレーとは違う魅力があるそうです。高校生の大会・マドンナカップでも16強、8強というすばらしい成績。しかし、優勝候補と言われながら優勝を逃し、この経験がバネになりビーチバレーに打ち込むことを決意。シドニー、

北京五輪の日本代表の佐伯美香さん率いる松山東雲女子大へ入学しました。今年3月のアジアU21ビーチバレーボール選手権(タイ)で準優勝。5月には世界選手権(スイス)に日本代表として出場。アジア代表として9位という成績を納めました。おらが村のこんな近くに世界で活躍するアスリートがいたのです。もちろん輝かしい活躍の裏にはさぞ、つらいこと、やめたいと思うこともあるだろうと思いながら本人と出会ってみると、意外にも本人は「練習が楽しい」という返事。小学校から続けていたバレーボール部での練習に比べると、今の練習の厳しさなんて何ともないとのこと。ビーチでは自然の中での開放感が先にたち、練習も楽しいといいます。目標は国内の大会で優勝すること、来年愛媛での国体で優勝すること。世界を見てきた村上選手の今後の活躍と、砂浜の美しい慶野松原がビーチのメッカとして発展していくのと両方が楽しみなビーチバレーです。(応援隊:村上 紀代美)

*シリーズA 世界で通用する選手の育成を狙って日本バレーボール協会が設立した大会。慶野松原でも試合が行われる。

おだ ゆうたろう
小田 裕太郎 さん

**U-15日本代表
欧州遠征メンバー**

サッカー



洲本市立洲浜中学校3年の小田裕太郎君(15歳)を紹介します。小田君は幼稚園児の頃にサッカーに興味を持ち、洲本第一小学校入学と同時に洲本FCでサッカーの練習を始め、中学生になってからはヴィッセル神戸に所属して練習に励んでいます。

1学期には日本サッカー協会U-15日本代表の欧州遠征メンバーに選出され、オーストリアとイタリアで試合をしてきました。8月の夏休み中にゴシヤカップにチームで参加し中国へ遠征して、中国チームやパキスタンチームと試合をしてきました。小学生の時にも韓国で韓国チームと対戦していて、海外試合に明るい選手に育っています。

小田君は身長176cm、手足が長く男前、走るのも速いスポーツマンで中学の体育会では花形の生徒です。洲浜中学校の体育会では、小田君に憧れている小学生が小田君を見に来るほどです。来年は高校生になりますが、もちろんサッカーは続けていくそうです。2020年の東京オリンピックで小田君の勇姿を応援したいと願っています。

(応援隊:田村 ひろ子)

高円宮杯第27回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

目指せ!★東京五輪★



ウェイトリフティング

さかぐち あおい

坂口 葵さん

洲本実業高校機械科3年



日中韓ジュニア競技会出場

全国大会優勝

全国2冠!

三宅宏美選手に憧れて競技を始めました。



洲本実業高校機械科3年の坂口葵さんは、75キロ級のウェイトリフティングで活躍されました。4年前のロンドン五輪で銀メダルを取った48キロ級の三宅宏美選手に憧れ競技を始めたそうです。

韓ジュニア交流競技会に出場。そこでの感想をお聞きますと素直に『やっぱり世界はすごい!』と思ったそうです。世界レベルの選手たちの技を目の前で見たり、同年代だけでなく、年下の選手たちとも交流するなど良い経験になったとおっしゃっていました。

その後は当初から自分で心に決めていたとお引退。応援隊はちらりと東京にも...との思いが頭をよぎりましたが、ご本人はいたってクール。わずか三年たらずの競技生活のことも、お話からは全部を出し切ったすがすがしさが感じられました。そして来春からは高校で得た技術を活かして就職されるそうです。取材時写真をお願いすると「ちょっと待ってください」と髪を整える年頃の女の子らしさも垣間見え、母校などの後進の指導に期待しつつ、今後の新たなご活躍を応援したくなりました。

洲本実業高校には女子の選手がおらず、男子に混じっての練習!! その中で体幹を鍛えフォームを意識した練習を積み重ねた結果、集大成の今年3月、全国高校選抜大会で優勝、7月の全国高等学校女子ウェイトリフティング競技選手権大会で見事優勝を飾りました。8月末には中国寧波市で行われた、日・中・

(応援隊:岡 八代井・浜田 泰美)

スポーツの秋になりました。この夏は2016リオ五輪のTV応援で忙しかったですね。日本選手が良く活躍してくれ、寝不足が続いた日もありましたね。淡路でもアスリートたちが大活躍！



ボート



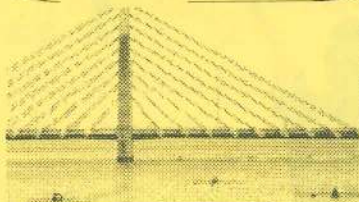
県高校総体優勝・いわて国体出場

洲本高校



漕艇部

これからも
応援よろしく
お願いします！



洲本川でボート部が練習していたら
応援してあげましょう～



洲本高校 漕艇部

この秋開催のいわて国体に男子舵手付クォドルプル（4人漕ぎ）で出場する洲本高校漕艇部のクルーを取材してきました。この最強クルーは5月の県高校総体を制し7月下旬にインターハイに出場しました。

3年の原君、岡田君、鏡石君、中田君、2年の稲垣君でインターハイと国体に淡路島から全国大会へのキップをつかみました！！

3年生は大学受験に向けて部活引退ですが、また大学でもエイト（8人漕ぎ）があるので、2020年の東京五輪を目指して競技継続してほしいところです。

このクルー全員そうですが、彼らは高校生になって初めて漕艇競技に出会いました。2年で全国選手を育てた洲高漕艇部顧問の先生の指導がすばらしいことと 個々の選手の身体能力が高いことと、地域的に海や河川に恵まれている事など漕艇競技向きの条件が揃っていました。

いわて国体はインターハイに出場した柳学園高校の選手と合同で兵庫選抜クルーとして出場です。漕艇競技は淡路島らしい歴史あるスポーツです。ますますの皆様の応援をお願いいたします。

(応援隊: 田村 ひろ子)



卓球パレー

パラリンピックの競技になるかも。。



卓球パレー部門で全国大会に初出場！

障害者余暇支援活動

わいわいサークル

代表: 顕谷 恭年(あらややすし)

連絡先: 淡路市ひまわり作業所 TEL 0799-74-0337

15年前、保護者から「月に1回、1時間でもよいからのびのび遊べる場所がほしい」の一言を聞き「わいわいサークル」が立ち上がりました。最初の10年間位はスポーツや野外活動などで余暇を楽しんでいたのですが、淡路市を中心とした作業所のメンバーら50人が5年前から「卓球パレー」に取り組むようになりました。

100回目の記念日にあたる9月

10日、淡路市子育て支援センターで第4回卓球パレー交流大会が行われました。試合ともなると、いつものような笑顔が少なく、緊張しているようでした。開会行事が終わり、試合が始まるころには、いつもの笑顔で保護者や支援者と一緒になって、1チーム6人組で卓球パレーの試合に挑みました。

イスに座って卓球台を囲み、会員が長方形の板状のラケットを使い、鈴の入った黄色いピンポン玉を相手のコートにネットの下をくぐらせながら、パレーボールと同じ、ワン、ツー、スリーで打ち返し、得点を競います。熱が入ってくると力強いラリーの応戦が続き、その顔はまさに卓球やパレーの選手の顔です。また反面、力が入りすぎるとネットの上を球が越えたり、少し手を伸ばして



イスから身体が浮き上がるとすぐアウトです。

「今日で100回目となりました。これからも200回、300回と続けて行くのが目標です。」と顕谷代表から

熱き夢を語っていただきました。子どもから高齢者まで一緒に参加でき、試合をしていると何もかも忘れて夢中になり、本当に楽しいひとときを過ごせます。皆様も一緒にいい汗をかきませんか！

また、3月に神戸であった「のじぎく杯争奪卓球パレー交流大会」で優勝し、兵庫県代表として来る10月22日から岩手県盛岡市で開催される全国障害者スポーツ大会「希望郷いわてオープン卓球パレー交流大会」に初出場することが決定しました。おめでとうございます。ご健闘をお祈りいたします。 (応援隊: 廣岡 ひろ子)



のじぎく杯優勝!

淡路文化会館からのお知らせ

人形淨瑠璃街道推進事業

淡路島民俗芸能フェスティバル

日時：11月20日(日)
13:00～16:30

場所：南あわじ市立中央公民館

○淡路島内各地に受け継がれてくる伝統芸能や郷土芸能など、各市より計9団体

○徳島県の阿波人形淨瑠璃や淡路人形淨瑠璃など、4団体

73団体が出場します。

お楽しみください。

入場無料

県民交流広場紹介 ▶ 釜口県民交流広場

「みんなで一緒に朝ごはん」

子どもたちが家族と一緒にご飯を作ること、食べることの楽しさ、大切さを感じられる機会を作り、各家庭で食事の時間の過ごし方を見直すきっかけになることを目的に実施されました。

平成28年7月31日(日)

主催：淡路市婦人会東浦地区

共催：釜口小学校PTA・釜口保育所年長児

企画：ふるさとひょうご創生塾

子ども達が心も体も健やかに笑顔で一日を始めるために、大切な朝ごはんを料理に関心の高い年頃の子供達が地元食材で家族のために作りました。おにぎりを握ったり、キュウリを切ったりトマトを飾ったりして、「いただきます」で始まり、「ごちそうさまで」で片づけました。お母さん達から手作りの「頑張ったメダル」をプレゼント。ハバタンから「みんなで一緒に朝ごはん」カードをもらって、スイカ割をして、協賛団体からのグッズも頂き楽しい一日になりました。



淡路消費生活センターからのお知らせ

消費者力アップリレーセミナー
— 受講生募集 —

安全・安心な生活を送るため消費者力(理解・選択・行動できる力)を高めるためセミナーを開催します。是非、ご参加ください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

回	テーマ	会場	日程
2	金融商品のトラブルについて	南あわじ市	10/17(月)
3	健康食品について	洲本市	11/18(金)
4	終活について	洲本市	12/9(金)
5	日々の暮らしに役立つ法律	淡路市	1/30(月)
6	スマホやネットに潜む危険	淡路市	2/20(月)

※1回目は終了しました。

●参加費・・・無料

●定員・・・各40名(先着順)

●申込先・・・兵庫県淡路消費生活センター

TEL 0799-26-3360

FAX 0799-26-3090

兵庫県淡路消費生活センター
消費生活相談・多重債務相談
☎0799-23-0993
9:00～12:00 13:00～16:30
(土日祝日・年末年始は除く)



大阪湾海上交通センター・江崎灯台一般公開

明石海峡は、潮の流れが速く、1日約800隻の大小様々な船が往来しています。淡路島の北端には、明治4年から145年間、船の安全を守り続けている白亜の石造り灯台『江崎灯台』があります。そして、江崎灯台よりもさらに高台に『大阪湾海上交通センター』という白い塔の形をした建物があるのをご存知でしょうか？ここは、明石海峡を通る船の交通整理をしている海上保安庁の施設です。

この2つの施設の一般公開を行います。
日時：平成28年10月29日(土)

○大阪湾海上交通センター・淡路市野島江崎914-2
センター業務、屋上から明石海峡の展望、海上保安庁制服の試着、灯台・巡視船のペーパークラフト展示・・・10:00～15:00

○江崎灯台 淡路市野島江崎17
灯台内見学、海の展望、灯台等の機器及び写真の展示・・・9:30～15:00

○2箇所を巡るスタッフリ-もあります。
○駐車場はありますが、満車等により駐車できない場合があります。

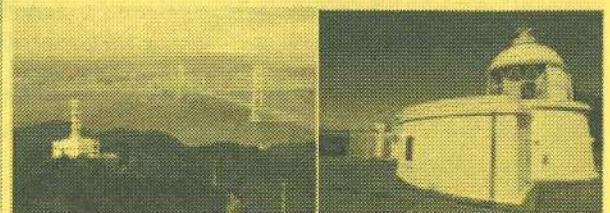
○悪天候により一般公開を中止する場合があります。

問合せ先 ・大阪湾海上交通センター TEL0799-82-3050

http://www.6kaiho.mlit.go.jp/akawan/

・江崎灯台は神戸海上保安部へ

TEL078-327-8835



施設等	イベント	日時・会場	料金等
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452 http://www.sumoto-ccc.info/	洲本フォトサークル 第49回写真展 会員の1年間の活動の成果を 発表します。	日時 ：10/1(土)～23(日) 9:00～21:00 最終日は16:00まで ●月曜日休館 場所 ：アールギャルリー	★観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201	特別展あわじガーデンルネサンス2016 ①篠笛・阿部一成&和太鼓 Atoa. ライブコンサート 「遙かなる風」 ②着物アレンジコンテスト 2016	日時 ：9/24(土)～11/13(日) 10:00～18:00 (最終入館17:30) ①10/9(日)13:00～、15:00～ ②10/30(日)13:00～	★観覧料無料、ただし入館料要 ※特別展入館料 大人1500円 65歳以上750円(要証明) 高校生750円 中学生以下無料
南あわじ市滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路 1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	開館25周年記念展 直原玉青 禪の牧牛うしかひ草	日時 ：10/1(土)～11/30(水) 9:00～17:00 (入館は16:30まで) ●月曜休館(ただし、10/10(月)は開館、翌日休館)	★大人 300円 高大生 200円 小中生 100円 ※小中生は「ココロンカード」 「のびのびパスポート」利用可 【問】玉青館 TEL 0799-36-2314
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	三美会日本画洲本展 ：10/8(土)～10(月)10:00～17:00 (最終日16時迄) 会議室1A 【問】三美会 担当：堀 0799-28-0248 (入場無料)		
	藤間流舞踊のひととき ：9(日)13:00開演 文化ホール『しばえもん座』 【問】藤間流濃紫会 担当：増本 TEL0799-26-2660 (入場無料)		
	谷口紘也遺作展 ：22(土)～24(月)10:00～18:00(最終日17時迄) 会議室1A 【問】谷口紘也遺作展実行委員会 担当竹田 TEL0799-24-5212 (入場無料)		
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	秋のカーニバル ：～11/6(日)9:30～17:00(開園時間)ピジター棟 園内 ★料金はイベントにより異なる※別途入園料・駐車料金が必要		
	コスモスのつみとり体験 ：10/1(土)・2(日)・22(土)・23(日)・29(土)・30(日) 13:30～15:30 ★参加費無料 ※別途入園料・駐車料金が必要 お一人様10本までお持ち帰りできます。		
	花と緑のワークショップ ：10/9(日) 10:00～15:00 芝生広場 ★参加費：100円～入園無料日(駐車料金は必要)		
	環境学習ガイド ：10/10(月祝)①11:00～ 東浦口ゲート ②13:30～ 連絡口ゲート ★参加費無料 ※別途入園料・駐車料金が必要		
淡路人形座 「10月公演」 『阿波十』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	【定時公演】 ①10/1(土)、2(日)午前、8(土)～17(月)、18(火)【13:30、15:00】、20(木)～22(土)、23(日)【11:10、13:30、15:00】、24(月)、25(火)【10:00、11:10、13:30】、27(木)、28(金)、29(土)【10:00、11:10】、30(日)、31(月) ★大人 1,500円 中高生 1,300円 小学生 1,000円 幼児 300円 「人形解説」「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」 ②10/18(火)【10:00、11:10】、23(日)【10:00】、25(火)【15:00】 29(土)【13:30 15:00】 ★大人 1,000円 中高生 800円 小学生 600円 幼児 200円 「人形解説」「戎舞」 ①②●定時公演時間 10:00、11:10、13:30、15:00 【臨時公演】 30名様以上・15日前までの予約が必要 9:00、16:00 【10月の休館日】 10/2(日)午後～7(金)、12(水)、19(水)、26(水) ※2(日)午後～7(金)は出張公演のため臨時休館とします。 【問】淡路人形座 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072		

施設等	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	①淡路市人権尊重ポスター 標語展 ②兵庫県学ぶ高齢者のつ どい淡路ブロック大会作 品展 ③2016兵庫県文化賞受賞 者小品展 ④心を贈る 絵手紙展 ⑤鈴木智鶴子「パステル 人物画」展	日時 ①10/2(日)～6(木) ②10/13(木)～19(水) ③10/20(木)～23(日) ④10/21(金)～29(土) ⑤10/25(火)～11/6(日) 9:00～17:00 場所: ②③⑤美術展示室 ①②④県民ギャラリー	★無料 【問】淡路文化会館 TEL 0799-85-1391
淡路市立サンシャ インホール 〒656-2305 淡路市浦148-1 TEL 0799-74-0250 FAX 0799-74-0256	①第22回 ひがしうら寄席 ②アルハンブラの思い出 ～ピアノと物語で誘う スペインの散歩道～ ③ふだんぎコンサート vol. 2 ～おとぎ話を漫喫～	日時 ①10/2(日)14:00～開演 ②10/8(土)14:00～開演 ③10/9(日)14:00～開演 場所 淡路市立サンシャインホール	①【前売】一般1000円(高校生 以下、身体療養手帳保持者、70 歳以上500円)【当日】一般1200 円(高校生以下、身体療養手帳保 持者、70歳以上700円) ②一般2500円(高校生以下・70 歳以上500円(全席自由席)) 未就学児無料 ③500円※お茶とお菓子付き
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 0799-22-3322	NTT退職者趣味の会 作品展示 パッチワーク・絵画・写真・編 み物・俳句・短歌・彫刻等 NTT退職者の会員による趣味で 作成されている力作を展示	日時: 10/7(金)～9(日) 10:00～17:00 最終日は15:30まで 場所: 3階ギャラリー	★鑑賞無料 【問】洲本市民工房 TEL 0799-22-3322

～「淡路島」日本遺産認定記念～ 第3回 淡路島くにうみ講座
 あまぞく

「淡路島の歴史 淡路の神話と海人族」

講師 武田信一氏(淡路地方史研究会会長)

淡路島に住んでいた海人族たちの痕跡から見えてくる営みや
 もの考え方についてお話しいただきます。

日時: 10月15日(土)14:00～15:30 定員: 100名(無料)

場所: 洲本市文化体育館(洲本市塩屋1-1-17)

※事前申込必要 定員になり次第締切

【問】(一財)淡路島くにうみ協会 TEL0799-24-2001

ホワイエ展示作品募集

テーマ: 才能開花の「秋」

現在、しづかホールホワイエに展示頂ける
 絵画、写真等を募集しています。

テーマを季節ごとに変え、来年の夏ごろま
 で募集を行う予

定です。

受付時間

9:00～17:00

淡路市立しづかホール

〒656-2131
 淡路市志筑新島5-4
 TEL 0799-62-2001
 FAX 0799-62-6456

編集だより

日本選手のメダルラッシュに沸いたリオのオリンピック、パラリンピックも終わり、国内でもスポーツの秋になり
 ました。今回登場いただいたアスリートの人たちですが、4年後の東京大会をめざしてがんばってほしいなあっ
 て思います。リオでのメダリストがもてはやされていますが、国内の選考を経て「日の丸」をつけて出場するだけでも大変なことです。惜し
 くもメダル獲得に至らなかった選手たちにも温かい拍手を送ってあげたいですね。私も超マイナーの世界大会に「日の丸」をつけて出場
 したことがあります。大会前は大変緊張をしたことが思い出されました。
 (応援隊 田処岩久)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、今月より3,400部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約
 220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さま
 からの便り、情報をお待ちしています。http://www.eonet.ne.jp/~awaji-c-c/

(発行) 淡路生活創造応援隊 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL0799-85-1391 FAX0799-85-0400 E-mail: a-pocket@hyogo-ikigai.jp



私たちはポケットあわじを応援します。

